

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業一覧

No.	事業名	担当課	事業の概要	事業の効果検証	総事業費 (円)	交付金 活用額(円)
1	天王川公園公共的空間安全・安心確保事業	都市整備課	藤の開花期間中の来園者の密集・密接を避けるため、立入禁止防護柵110枚の設置や警備員31名の配備をして、天王川公園の藤棚周辺の立入禁止規制を実施した。	藤棚周辺の立入禁止規制を実施したことにより、来園者の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止ができた。	869,880	869,880
2	緊急雇用対策事業	人事秘書課	雇用主側の事情で解雇された2名をパートタイム会計年度任用職員として任用した。	新型コロナウイルス感染症の影響による経営の悪化などにより、職を失った市内在住者の方を、パートタイム会計年度任用職員として任用することで、緊急的な雇用の確保につなげることができた。	1,341,789	1,341,789
3	資機材分散備蓄事業	危機管理課	災害時の避難所における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、マスク・消毒液等の資機材を配備した。	先行開設避難所の8小学校と自主避難所の4ヶ所に、新型コロナウイルス感染防止に資する災害用資機材を配備することで、住民が躊躇なく避難できる体制を整えることができた。	29,275,576	18,580,576
4	観光応援推進事業	シティプロモーション課	新型コロナウイルス感染症の影響で中止になった祭等の影響で、売上が減少した飲食店や土産物店を支援するため、名古屋鉄道とタイアップし、飲食店等で利用できるクーポン等と乗車券がセットになった交通企画きっぷ2,898枚を販売した。	500万円以上の経済効果があり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた店舗の売上に貢献・支援できた。また、店舗からは新規客の増加・認知度の向上ができたとの喜びの声があった。	9,190,400	9,190,400
5	市外学生応援事業	シティプロモーション課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、生活が苦しくなっている津島市出身で市外在住の学生に対して、市の特産品を活用した応援物資を送付した。結果として、175件の申込があった。	応援物資の申込件数は175件となり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市外在住の学生へ支援できた。また、応援物資を受け取った学生やその親から感謝の声があった。	2,625,000	2,625,000
6	津島市出産特別給付金支給事業	子育て支援課	新型コロナウイルス感染症の影響を受けながら、不安な妊娠期を過ごした母親及び出生児童を支援するために、出生児童1人につき10万円を184人に支給した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受けながら、不安な妊娠・出産期を過ごした母親等に対して、経済的に支援することに寄与した。	18,444,862	18,444,862
7	健康づくり・飲食店応援券事業	健康推進課	コロナ禍における市民の運動・食事等の健康づくりを支援するとともに、飲食店が元気になるように応援するため、健康づくりに関する施設で利用できる「健康づくり応援券」と市内の飲食店で利用できる「飲食店応援券」がセットになった5,000円分を3,000円で販売し、20,000セット販売できた。	市内の消費喚起や商店街の活性化につなげることができた。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大で外出自粛したことによる運動不足の解消や食生活の改善等、市民の運動と栄養の両面から支援することができた。	49,531,158	35,531,158

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業一覧

No.	事業名	担当課	事業の概要	事業の効果検証	総事業費 (円)	交付金 活用額(円)
8	新型コロナウイルス感染症対策協力金支給事業	産業振興課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、休業協力要請に協力した中小企業・個人事業主等に対して、休業要請対象施設の1事業者あたり50万円の協力金を計286事業者に、1理美容事業者あたり10万円の協力金を計49事業者に支給した。	愛知県緊急事態措置に基づく休業協力要請により、要請期間中に休業要請、時間短縮要請に全面的に協力した事業者に対して、県と市で協力金を交付することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止することができた。	150,308,434	77,450,345
9	市内事業者等応援事業	産業振興課	融資を受けながらコロナ禍でも事業継続を行っていかうとする中小企業・小規模事業者等を支援するため、国等の融資制度を活用した事業者に対して、1事業者あたり10万円の給付金を計544事業者に支給した。	国等の融資制度を活用した中小企業・小規模事業者等に給付金を支給することで、コロナ禍においても事業継続を後押しし、支援することができた。	54,588,283	54,588,283
10	看護専門学校オンライン学習環境整備事業	看護専門学校事務局	新型コロナウイルス感染症対策として、看護専門学校のインターネット回線の延伸等、オンライン学習環境を整備した。	感染拡大時のオンライン授業への対応ができ、学生や教員の密集、密接を防ぐことができた。今後、パソコン機器の更新と合わせて更なるオンライン環境整備(校内Wifi等)を検討する必要がある。	741,015	741,015
11	救急出動等感染防止事業	消防本部	救急出動等の際に消防職員の新型コロナウイルス感染症の罹患防止を図るために、感染防止衣や高機能マスク等の感染防止用品を購入した。	消防職員の感染防止を図ることができ、出動等に伴う消防職員の罹患患者数をゼロにすることができた。	4,535,728	4,535,728
12	学校給食費無償化事業	学校教育課	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世代の支援として、保護者の経済的な負担を減らすため、小中学校の給食費(保護者負担分)の6月分から8月分の計216,604食分を無償化した。	学校給食再開後の6月分から8月分の給食費を無償化し、保護者の経済的な負担を軽減することができた。また、新型コロナウイルス感染症の影響で子どもたちが急遽欠席した場合にも、公費で給食費を負担することができた。	54,340,344	54,340,344
13	小中学校タブレット購入事業	学校教育課	新型コロナウイルス感染症対応としての小中学校の臨時休業等に対して、緊急的かつ早急に児童生徒の学びの環境を確保するため、小中学校児童生徒1人1台のタブレット端末(計4,214台)等を整備した。	小中学校の臨時休業等においても、タブレット端末等のICTの導入・活用により、子どもたちの学びを保障できる環境を整備することができた。	491,700,000	350,850,000
14	市立図書館新型コロナウイルス感染症安全対策事業	社会教育課	市立図書館における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、図書用消毒機や空気清浄機等を導入した。	図書用消毒機や空気清浄機等の導入による感染防止対策を講じることで、利用者に安全・安心な読書環境を提供することができた。	2,492,699	2,492,699

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業一覧

No.	事業名	担当課	事業の概要	事業の効果検証	総事業費 (円)	交付金 活用額(円)
15	津島市民病院 事業会計繰 出・補助	市民病院事務局	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、市民病院の出入口に体表面温度計サーマルカメラ(1台目)を設置した。	体表面温度計サーマルカメラで発熱している方を検出することにより、新型コロナウイルス感染症に感染している可能性がある方のスクリーニングができ、感染防止に役立てることができた。	807,950	807,950
16	修学旅行支援 事業	学校教育課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、小中学校の修学旅行を延期又は中止したことにより発生した保護者の追加的費用を負担した。	小中学校の修学旅行を延期又は中止したことにより発生した保護者の追加的費用を負担したことにより、保護者の経済的な負担を減らすことができた。	3,164,231	3,164,231
17	民間保育所等 応援事業	子育て支援課	緊急事態宣言下において、民間保育所等の事業継続の要請に協力し、直接的なサービス提供に協力した保育士等のモチベーションを維持し、活動の促進を図るため、民間保育所等1施設につき10万円の応援金を計23施設に支給した。	緊急事態宣言下においても、保育士等のモチベーションを維持することができ、民間保育所等のサービスの提供を継続することができた。	2,300,000	2,300,000
18	準要保護児童 昼食援助費給 付事業	学校教育課	新型コロナウイルス感染症対応としての小中学校の臨時休業に伴い、準要保護児童生徒の4、5月分の昼食代相当分を昼食援助費として保護者に給付し、計18,224食分を支援することができた。	小中学校の臨時休業に伴う対応として、準要保護児童生徒の昼食代相当分を昼食援助費として保護者に給付することにより、保護者の経済的な負担を軽減することができた。	3,421,480	3,421,480
19	津島市民病院 事業会計繰 出・補助	市民病院事務局	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するための人員を配置するため、新たに看護師や医師事務作業補助者等27名を雇用した。	看護師や医師事務作業補助者等を新たに雇用したことにより、発熱外来を含めた新型コロナウイルス感染症への対応や医師の負担軽減等、感染防止や医療の提供体制を維持することができた。	29,191,768	29,191,768
20	津島市民病院 事業会計繰 出・補助	市民病院事務局	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、市民病院の出入口に体表面温度計サーマルカメラ(2台目)を設置した。	体表面温度計サーマルカメラで発熱している方を検出することにより、新型コロナウイルス感染症に感染している可能性がある方のスクリーニングができ、感染防止に役立てることができた。	660,000	660,000
21	津島市民病院 事業会計繰 出・補助	市民病院事務局	新型コロナウイルス感染症の入院患者の受け入れに伴い、休止した病床に対する支援として、休止した1病床1日あたり20,000円の計49床分・39日間の支援を実施した。	新型コロナウイルス感染症の入院患者の受け入れに伴い、休止した病床に対する支援を実施したことにより、医療の提供体制を維持することができ、適切に患者を入院受入することができた。	38,220,000	38,220,000

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業一覧

No.	事業名	担当課	事業の概要	事業の効果検証	総事業費 (円)	交付金 活用額(円)
22	新型コロナウイルス感染症対策協力金支給事業	産業振興課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、休業協力要請に協力した中小企業・個人事業主等に対して、休業要請対象施設の1事業者あたり50万円の協力金を計286事業者に、1理美容事業者あたり10万円の協力金を計49事業者に支給した。【職員時間外勤務手当分・No.8事業と同一】	愛知県緊急事態措置に基づく休業協力要請により、要請期間中に休業要請、時間短縮要請に全面的に協力した事業者に対して、県と市で協力金を交付することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止することができた。	513,592	256,592
23	新型コロナウイルス感染症対策協力金支給事業	産業振興課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、休業協力要請に協力した中小企業・個人事業主等に対して、休業要請対象施設の1事業者あたり50万円の協力金を計286事業者に、1理美容事業者あたり10万円の協力金を計49事業者に支給した。【受付業務等業務委託料分・No.8事業と同一】	愛知県緊急事態措置に基づく休業協力要請により、要請期間中に休業要請、時間短縮要請に全面的に協力した事業者に対して、県と市で協力金を交付することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止することができた。	207,900	104,900
24	子ども・子育て支援交付金	子育て支援課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による小学校の臨時休業時に、特別開所を行った放課後児童クラブに対して支援金を支給し、延べ288日の特別開所等を実施することができた。	小学校の臨時休業時における放課後児童クラブの特別開所は、子どもたちに安全・安心な環境を提供することができ、また、放課後児童クラブ施設指定管理者は特別開所を運営することへの不安を払拭することができた。	11,976,250	2,810,000
25	無線システム普及支援事業費等補助金	企画政策課	新型コロナウイルス感染症への対応を進めるため、「新たな日常」に必要な情報通信基盤の整備が急務であることから、国の無線システム普及支援事業費等補助金(高度無線環境整備推進事業)を活用して行う高速・大容量無線通信の前提となる光ファイバ網の整備に対し、市費補助金を交付し、市内における情報通信基盤の整備を支援できた。	光ファイバ網を整備した西尾張シーエーティーヴィ株式会社により市費補助金を交付することによって、コロナ禍の在宅勤務やオンライン学習など「新たな日常」に資する情報通信基盤を整備することができた。	19,851,000	15,881,000
26	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	12の小中学校における新型コロナウイルス感染症対策等を徹底しながら、子どもたちの学習保障を確保するため、感染防止上必要な空調機等を導入した。	小中学校における感染症対策が徹底でき、子どもたちの学習保障と学校教育活動の再開を実施することができた。	33,000,000	16,500,000
合計					1,013,299,339	744,900,000